



江尾十七夜・江美城太鼓(町内流し打ち)

主な内容

国の仕事探検隊	2
江府町産生芋使用のこんにやくを生協で販売開始	3
職員の給与等の状況をお知らせします	4~5
第二回笠原水環境影響評価評価委員会	6~7
高齢者に関するアンケート調査の集計結果報告	8
町の話	9
自殺予防デー・地震防災強化月間	10
平成22年10月1日 国勢調査を実施します	11
江府中学校体育大会	12

江府町民野球リーグ	13
学校お助け隊だより・ブックセカンド	14
和い輪いひろば	15
9月の本棚～町立図書館より～	16
農業委員会だより	17
情報コーナー	18~19
行事あれこれ	20
人の動き ほか	21
江尾十七夜	22

見て、聞いて、感じました大阪造幣局・博物館ほか 国の仕事探検隊

八月二十日、江府小学校六年生の児童を対象とした「国の仕事探検隊」(にこにこ事業)が実施されました。今回は、あまり身近に感じられない国の仕事を少しでも「見て、聞いて、感じる」ことで視野、見聞を広げてもらおうと、町が今年度取り組んでいる「にこにこ事業」で企画されたものです。



八月二十日、江府小学校六年生、二十一名が朝、七時に町防災・情報センターを出発、午前十時三十分には予定どおり第一の見学先である大阪造幣局・博物館に到着しました。児童たちは、大阪造幣局ではただ硬貨を作るだけでなく、記念硬貨、貨幣セットの企画・販売、勲章なども製造していることを学びました。大阪造幣局を後にした一行は、昼食をとり、午後一時に次の目的地で



ある大阪城に到着しました。大阪城を訪れた児童たちは、大きな城を感動するとともに、当時の日本を動かしていた侍たちが「どのよう」に考え、政務を行っていたのか?」を学ぶため、班ごとに分かれて施設内に展示してある資料を見学しました。



「どのよう」に天下を治めたのか?」その後、「どんな日本にしたかったのか?」を真剣に学んでいました。次に、最終目的地である大阪管区気象台へ大阪城から徒歩で向かいました。

最近の異常気象やゲリラ豪雨など気象に関心も高く、児童たちは、気象台の職員から気象の観測方法や気象台の役割についての説明を真剣に聞いていました。夏休みの一日を駆け足ではありましたが、三か所を見学して、国の行政が果たす役割や、しくみについて学びました。参加した児童は、今回の探検隊で学んだことを研究レポートにまとめ、夏休みの自由研究として学校に提出しました。参加した児童から、「また開催されたら参加したい。」「ぜひ今度は山口県の歴史探検に行きたい。」「地震のしくみって面白い」などの声が上がっていました。

9月13日

江府町産生芋使用のこんにやく(三種類)を生協で販売開始

鳥取県生協から江府町産こんにやく芋を使用した新商品「奥大山生芋こんにやくシリーズ」が販売されます。

この商品は「奥大山みに芋板こんにやく」、「奥大山鹿の子入芋長こんにやく」、「奥大山カット芋糸こんにやく」の三種類で、鳥取県生協創立六十年記念商品として、地元産にこだわって企画され、米子市の(株)はりまやで開発されたものです。

一般的な市販こんにやくの原料は製粉したものが使用されますが、近年見直されている生芋タイプのこんにやくで、味と食感が特徴のこだわりの商品となります。



こんにやく芋を育てた江府町の大地

こんにやく芋栽培を行っている奥大山高原野菜研究会の田本賢二会長は、商品名に「奥大山」と入っており、生産者として責任を感じるが、それ以上に誇りに思えます。と喜びを語っておられました。



「奥大山鹿の子入芋長こんにやく」
128円 (250g)

「缶蒸し製法」といわれる昔ながらの製造方法で、時間をかけてゆっくり蒸しあげてあります。さらに、味が浸み込みやすく、箸でもつまみやすいように表面に「鹿の子」状に細かい切込みが入っています。



「奥大山みに芋板こんにやく」
198円 (150g×3枚)

使いきりのできるミニサイズ3枚を個包装してあります。



「奥大山カット芋糸こんにやく」
128円 (200g)

料理に使いやすく、食べやすいように約10~20センチの長さにカットしてあります。

※価格はすべて税込価格です。

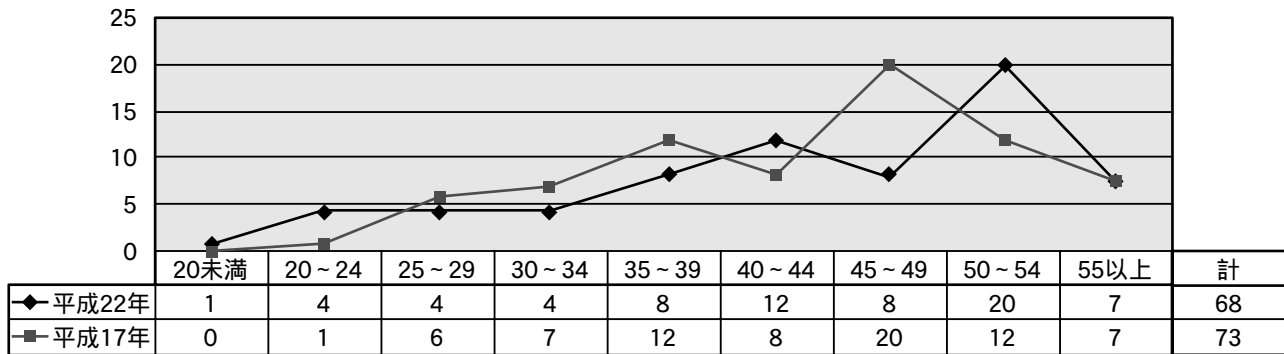
こんにやく商品に関するお問い合わせ先
鳥取県生活協同組合
電話 〇八五八 八五 六一〇〇
農産物・特産品に関するお問い合わせ先
役場・農林産業課
電話 七五 三三三三

6. 期末・勤勉手当の状況(22年4月1日現在)

区分	6月期	12月期	計
期末手当	1.250月分	1.500月分	2.750月分
勤勉手当	0.700月分	0.700月分	1.400月分

* 職制上の段階、職務の級により加算措置あり

7. 年齢別職員構成(22年4月1日現在)



人事行政の運営の公表

区分	内容								
職員の任免に関する状況	(1) 採用試験の実施状況(平成22年4月採用分) 試験方法・・・試験区分 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>採用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般事務</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>保健師</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	採用人数	一般事務	2人	保健師	1人		
	区分	採用人数							
	一般事務	2人							
保健師	1人								
(2) 採用の状況(平成21年4月採用)	一般事務1人								
(3) 退職の状況	平成22年3月31日付・・・2人 平成21年度中・・・・・・・・・・0人								
職員の勤務時間その他の勤務条件の状況	(1) 勤務時間 標準的なもの <table border="1"> <thead> <tr> <th>正規の勤務時間</th> <th>開始時間</th> <th>終了時間</th> <th>休憩時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1週間当たり38時間45分</td> <td>8時30分</td> <td>17時15分</td> <td>12時から13時</td> </tr> </tbody> </table>	正規の勤務時間	開始時間	終了時間	休憩時間	1週間当たり38時間45分	8時30分	17時15分	12時から13時
	正規の勤務時間	開始時間	終了時間	休憩時間					
	1週間当たり38時間45分	8時30分	17時15分	12時から13時					
(2) 年次有給休暇の取得状況(平成21年)	1人当たり平均使用日数・・・・・・・・・・10.0日 使用率(総使用日数/総付与日数)・・・26.0%								
(3) 育児休業の状況(平成21年度)	0人								
職員の分限・懲戒処分の状況	【分限処分】 該当なし 【懲戒処分】 該当なし								
職員の研修・勤務成績の評定の状況	(1) 研修の状況	鳥取県自治研修による階層別研修 市町村職員中央研修所による研修							
	(2) 人事考課の状況	未実施							
職員の福祉・利益の保護の状況	(1) 健康診断の状況	事業所検診による健康診断、人間ドック、脳ドック							
	(2) 利益の保護の状況	該当なし							
公平委員会の業務の状況	該当なし								

職員の給与等の状況をお知らせします

1. 人件費の状況(21年度決算から)

(単位:万円、%)

会計区分	歳出額(A)	実質収支額	人件費(B)	人件費比率(B/A)
一般会計	346,073	10,480	58,049	16.8
特別会計	159,902	18,830	9,459	5.9

(注) 1:一般会計人件費には、職員の給与(7%削減後)のほか、町長などの給与(町長20%、副町長・教育長12%削減後)、議員などの報酬(12%削減後)などを含む
2:人件費とは、給料や報酬、各種手当のほか、共済費(民間社会保険料の事業主負担分)や退職手当組合負担金などを含む

2. 職員給与費の状況(22年度予算から)

(単位:人、万円、%)

会計区分	職員数(A)	給与費				1人当たりの給与費(B/A)
		給料	期末・勤勉手当	職員手当	計(B)	
一般会計 一般行政職	59	23,200 (64.5)	9,224 (25.7)	3,534 (9.8)	35,958 (100.0)	609
特別会計 医療職	7	2,768 (64.0)	1,101 (25.4)	457 (10.6)	4,326 (100.0)	618
	2	999 (28.9)	340 (9.8)	2,123 (61.3)	3,462 (100.0)	1,731

(注) 1:給与費は、人件費から共済費や退職手当組合負担金などを除いた金額
2:一般行政職には、保育士、保健師、栄養士、看護師を含む(以下同じ)
3:給料5%、管理職手当1%削減後

3. 職員の初任給の状況(22年4月1日現在)

(単位:円)

区分	江府町	
一般行政職	大学卒	153,520
	高校卒	133,095

* 5%削減後

4. 特別職の給与費等の状況(22年4月1日現在)

(単位:円)

区分	給料・報酬月額	期末手当
町長	647,800	6月期 1.45月 12月期 1.65月 計 3.1月
副町長	568,800	
教育長	529,200	
議長	277,200	
副議長	206,100	
委員長	198,000	
議員	193,500	

* 町長18%、副町長、教育長10%削減後、議員10%削減後

3. 職員の平均給料月額および平均年齢の状況(22年9月1日現在)

(単位:円、歳)

	区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
普通	一般行政職	327,677	373,291	44.1
	医療職	416,167	1,295,500	44.0
普通会計外	一般行政職	329,476	377,179	44.0
	医療職	416,167	1,295,500	44.0

(注) 平均給与月額については、期末・勤勉手当、児童手当、退職手当組合負担金は除く。

サントリー水工場増設の可能性に係る 第二回笠原水環境影響評価委員会開かれる

七月三十日、町防災・情報センターでサントリー天然水奥大山プナの森工場増設の可能性を判断するための「第二回水工場増設に係る笠原水環境影響評価委員会」を公開により開催しました。

これは、前回の評価委員会を受けて、サントリー天然水（株）が年間揚水量五十万m³を八十万m³に増加させ揚水試験を六か月間実施し、町が周辺の地下水や沢流量及び湧水の変化を測定し、そのデータを評価委員会に提出し、影響評価を行ったものです。

観測箇所は、地下水が鏡ヶ成第一水源、笠原水源、下蚊屋水源、観測井一、観測井二、観測井三の六か所で、河川は、細谷川源頭部・中流・下流、本谷川下流の四か所で、湧水は、下蚊屋湧水一か所であり、計十一か所を測定しました。

調査結果等

地質地形は？

笠原原台地は、笠原原火砕（かさい）流、溝口凝灰角礫（ぎょううかい）

かくれき（岩、花崗）かこう（岩の3層）で形成されています。

水収支は？

・笠原地域の集水域は、約十三km²あります。県内でも屈指の豪雪地帯であり、恵まれた降水量で過去十年間の平均でも年間総降水量は、約三千万m³であります。そのうち空気に蒸発するものが、年間約六百万m³であり、残り二千四百万m³程度が毎年降雨として供給され、地下に浸透するものや河川に流れるものになっております。そのうち、水工場を増設した場合は年間八十万m³揚水するわけですが、全体の三・五パーセント未満と軽微であります。

・笠原周辺の地下は、大山の噴火による複数の地層があり、水を透しにくい層と水を多く含む層に分かれていて、深いところは、基盤（基岩）である花崗岩層になっています。複数の地下水を多く含む層があり、それらは水を透しにくい層のために、原則として独立していると考えられ、深い地層の地下水の影響は、直ちに浅い地層の地下水への影響はほとんどないものと考えられます。

各項目についての評価は次のとおりです。

- 一、取水による上水道への影響（井戸、湧水）
 - 下蚊屋地区簡易水道
 - 休暇村奥大山の上水道水源
 - 笠原原上水道水源
- 揚水試験において影響が確認されていないことから、サントリー工場の影響はほとんどないものと考えられる。
- その他周辺水源
- サントリー流域外地域の井戸については、取水帯水層が異なっており、サントリー工場増設の影響はほとんどないものと考えられる。

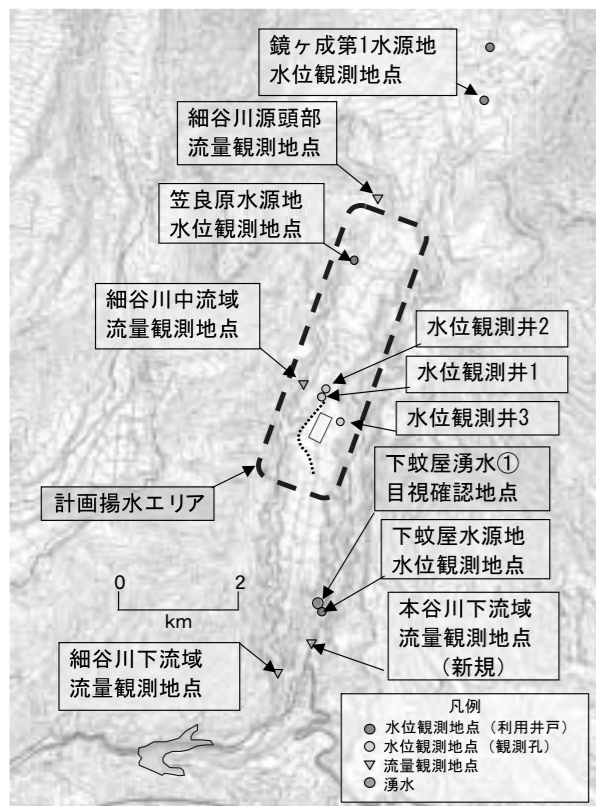
二、近隣湧水への影響

下蚊屋集落湧水利用自家水道
揚水試験において影響が確認されていないことから、サントリー工場増設の影響はほとんどないものと考えられる。

三、河川への影響

細谷川
源頭部、下流部
揚水試験において影響が確認されていないことから、サントリー工場増設の影響は、ほとんどないものと考えられる。

観測地点位置図



中流部

二〇一〇年四月～六月のデータで異常値（Min値が1m/h以下）が確認されている。センサーの誤作動であることはほぼ間違いありませんが、センサーを正常品に交換し、異常値が修正されることを確認する必要があります。

後日異常値が修正されたことを委員長にて確認する。

八月九日確認した結果、センサーの誤作動が判明した。サントリー工場増設の影響は、ほとんどないものと考えられる。

本谷川
二〇〇六年踏査データと揚水試験中の流量が同等であることから、サントリー工場増設の影響はほとんどないものと考えられます。

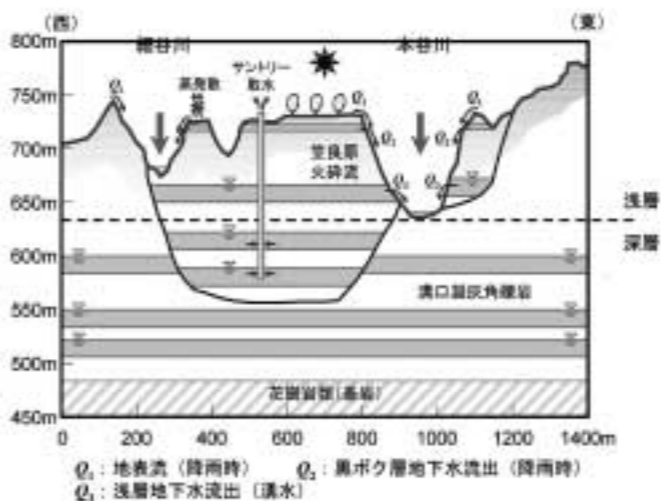
どないものと考えられています。

周辺への影響は？

サントリー工場の取水する帯水層は、簡易水道水源や河川となる湧水とは異なる帯水層であり、水収支の解析結果から豊富な地下水が存在することから判断して、増設に伴う影響はほとんどないと考えられます。



サントリー天然水工場付近の地下水イメージ図



今後の対応

増設の時期は未定ですが、町ではこの笠原水環境影響評価委員会の評価結果をうけて関係集落等に説明をして行く予定です。

また、建設時から原則公開で開催してきております笠原地域周辺環境モニタリング委員会（学識経験者、鳥取県、住民代表、江府町で構成）を引き続き開催していき、笠原周辺の地下水、河川流量、湧水の量を測定し、監視を続けていくことにしています。

（笠原水環境影響評価委員会）

区分	氏名	役職等	備考
委員長	道上 正規	鳥取大学名誉教授 鳥取総研理事長	河川工学
委員長代理	石賀 裕明	島根大学 教授	環境地質学
委員	細井 由彦	鳥取大学 教授	水環境工学
委員	檜谷 治	鳥取大学 教授	地下水水理学
委員	岡崎 誠	環境大学 教授	環境政策
委員	小玉 芳敬	鳥取大学 教授	自然地理学

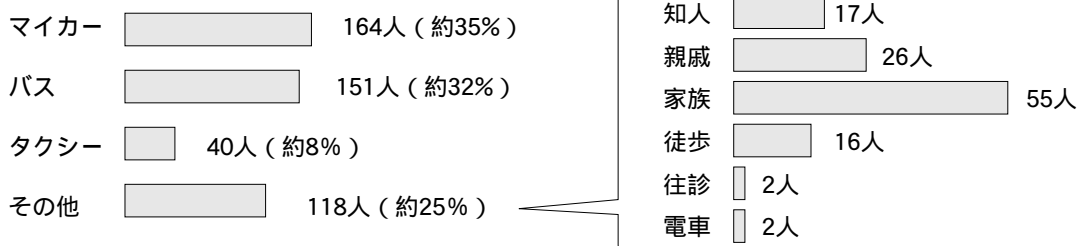
高齢者に関するアンケート調査の集計結果報告

民生児童委員協議会

先月号に引き続き、本町の民生児童委員協議会（会長 清水忠良）で、実施したアンケート調査の結果の主な内容について、ご紹介いたします。

アンケート集計結果②

● 通院はどのように



通院は、355人（約75%）が車など利用。118人（約25%）の方が、家族や知人、徒歩など利用。

● 健康増進について（複数回答）

何かしている 358人（約80%） 特に何もしていない 91人（約20%）

内 容	人
運動、散歩など体を動かす	194
定期的に健康診断を受ける	211
介護に関する知識を持つ	59
食べ物に気をつけている	233
体重、血圧に気をつけている	221
生きがい、趣味を持つ	161
知人との会話	74
旅行	27
趣味の会	21
公民館教室	34
その他 ・読書 ・俳句 ・明德学園 ・農作業、野菜作り、花作り ・パッチワーク等 ・マッサージ等 ・運動教室 ・囲碁	43

健康については、約8割の方が関心を持ち、何らかの行動をしている状況が見えてくる。

● 地域の会の活動について（複数回答）

参加 207人（約49%） 不参加 212人（約51%）

内 容	人
姑会	7
老人クラブ	153
明德学園	56
運動教室	26
公民館行事	41
その他 ・卓球 ・地域活動 ・料理等 ・町民運動会 ・グラウンドゴルフ	34

地域への参加は半数程度であり、ふれあい、出会い、支え合いを更に深めることが、今後の課題である。

町の話題

末次喜三男さん 防犯功労者表彰を受賞



黒坂所管内防犯協議会において、宮市の末次喜三男さんが防犯功労者表彰を受賞されました。

末次さんは、防犯ボランティアとして、児童、生徒の下校時にパトロール活動を実施するなど、その活動が認められました。

江府町選挙管理委員会 委員が決まる

八月二十三日、江府町議会臨時会で江府町選挙管理委員選挙が行われ、四人の委員が当選されました。

また、九月二日、江府町選挙管理委員会が開催され、委員の互選により、委員長に千藤堯氏、委員長代理に入江恭子氏が選出されました。

任期は平成二十二年八月三十日から平成二十六年八月二十九日までの四年間です。

- 委員長 千藤 堯 氏(西成)
- 委員長代理 入江恭子 氏(新一)
- 委員 田本賢二 氏(杉谷)
- 委員 中尾良樹 氏(日の詰)

町内一斉清掃を実施

町内三十六集落において八月一日を統一実施日として、多くの町民の参加をいただき、集落周辺のごみ拾いや除草、水路掃除などを実施しました。

サントリーからの寄付による環境美化推進基金を活用した「江府町環境美化集落支援事業」と併せて実施した集落も多くありました。

また、サントリー天然水株式会社においても一斉清掃にご協力いただきとともに、参加集落に対し「サントリー天然水」を寄付いただきました。

これからも町内環境美化に住民全体で取り組むとともに、町の誇る自然や水などの天然資源を大切にしていきたいものです。



JA共済鳥取から 交通安全啓発用品を寄贈されました

JA共済自賠責事業の「地域の安全・安心プロジェクト」の一環として交通安全啓発用品を県内各市町村の交通安全対策協議会に寄贈され、本町においてもカーブミラーなどを寄贈いただきました。

八月二十七日には、鳥取西部農業協同組合本所(米子市東福原)にて寄贈式が行われ、各市町村を代表して米子市が感謝の言葉を述べました。

本町への寄贈品は以下のとおりです。

- ・カーブミラー 四箇所
(柿原・杉谷・小江尾・池の内下)
- ・指導用信号灯LED 二十一個
- ・啓発用のぼり旗 十五本
- ・交通指導員用略帽 十三個



コミュニティ助成事業で 除雪機などを整備(宮市原集落)

自治総合センターが行う自治宝くじの普及及広報事業である一般コミュニティ助成事業で、宮市原集落がプラスマテレビ、ブルーレイレコーダー、除雪機などを整備しました。

集会所での行事を充実させ、住民同士のコミュニケーションの活性化を目指すとともに、積雪期における除雪作業の助け合いを行い、集落の連帯感向上を図ります。



気づこう！こころのSOS

－9月10日は世界自殺予防デーです－

日本の自殺者数は、3万人を超える状態が続いています。鳥取県における自殺による死亡率は全国よりやや高い水準で推移しており、自殺予防に対する対策が求められています。



自殺とこころの問題

自殺には健康や経済・生活の問題など様々な社会的要因がからみながら、うつ病などのこころの問題が大きく関連しています。ストレス社会といわれる現代では、心身の健康を損なうことは決して特別なことではありません。

あなたや、周囲の人にこのようなサインがあれば、早く気づいて相談機関に相談することが大切です。

「これってうつ？」こころのサインに気づいて！
好きだったことにもやる気がおこらない。
物事を悪い方にばかり考えてしまう。
体調が悪くて毎日がつらい。
食事がおいしく食べられない。
ぐっすりと眠れない。
このような症状が、2週間以上続くようなら相談を！

相談機関

【こころの相談窓口】	【医療機関】	【いのちの電話】	【経済的問題】
江府町福祉保健課 TEL 0859 - 75 - 6111	かかりつけ医 または	自殺予防いのちの電話 TEL 0120 - 738 - 556	鳥取県消費生活センター 西部消費生活相談室
日野総合事務所福祉保健局 TEL 0859 - 72 - 2036	こころの病気を扱う専門医 〔診療内科 精神科 メンタルクリニック〕	(フリーダイヤル) 毎月10日8:00～翌日8:00	TEL 0859 - 34 - 2648 34 - 2668
鳥取県立精神保健福祉センター TEL 0857 - 21 - 3031		鳥取いのちの電話 TEL 0857 - 21 - 4343 毎日12:00～21:00	借金や多重債務に関する 相談日があります。

【お問い合わせ先】日野総合事務所福祉保健局 電話 72 - 2036 役場福祉保健課 電話 75 - 6111

「大切です。家庭や地域での備え」

9～10月は地震防災強化月間です。

災害が起こったときに被害を最小限に抑えるためには、自分の身を自分で守る「自助」、地域の人たちで助け合う「共助」の備えが欠かせません。避難場所や連絡方法などについて家族で話し合ったり、地域の人たちとコミュニケーションをとっておくことが、いざと言うときの防災力強化につながります。

地震だけでなく風水害や火災など、災害はいつ起こるかわかりません。期間中、県、市町村、防災関係機関などでは防災に関するさまざまなイベントも行いますので、この機会に、家庭や地域の防災について考えてみませんか。

鳥取県西部地震から10年目フォーラム

中山間地域での地震防災対策、復興、支援などについて考えます。

【期日】10月5日(火)午後1時～5時 【場所】日野町文化センター ほか

【期日】10月6日(水)午前10時～午後3時30分 【場所】米子市文化ホール

【お問い合わせ先】鳥取県庁 防災チーム 電話：0857 - 26 - 7584



とっとり防災フェスタ2010

見るだけでなく体験しながら、防災について幅広く学び、考える参加型イベントです。

本町から、町の消防団第一分団の消防ポンプ車操法披露と、江府町赤十字奉仕団が防災食の炊き出しを行います。ぜひ、お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

【日時】10月17日(日)午前10時～午後3時 【会場】米子市米子港付近

【お問い合わせ先】鳥取県庁 危機管理チーム 電話：0857 - 26 - 7854

平成22年10月1日 国勢調査を実施します

我が国が人口減少社会となって実施する最初の国勢調査です

平成22年国勢調査は、我が国が人口減少社会となって実施する最初の調査であり、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。

調査の結果は、児童福祉、高齢者の介護・医療、若者の雇用対策、地域活性化など、私たちの暮らしのさまざまな分野で役立てられる基礎データになります。



10月1日現在で全国いっせいにを行います

平成22年10月1日現在、日本国内にふだん住んでいるすべての人及び世帯を対象とします。外国人も対象です。

国勢調査は、総務省 - 都道府県 - 市区町村 - 指導員 - 調査員 - 世帯の流れで行います。

9月下旬から、調査員が各世帯を訪問して調査票を配布します。

記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をした上で調査員に渡していただくか、市区町村に郵送で提出していただきます。



法律に基づいて行います

国勢調査は、統計法（国の統計に関する基本的な法律）で、基幹統計調査としての位置づけが規定されています。

基幹統計調査については、統計法で、調査票に記入して提出することの報告義務が定められています。

国勢調査は、統計法で5年ごとに実施することが定められています。

調査票の記入内容は厳重に守られます

調査員をはじめとする国勢調査に従事する者には、統計法によって、個人情報保護のための厳格な守秘義務が課せられています。

調査票に記入していただいた内容は、統計の作成以外に使用することはありません。

調査票は、外部にもれないように厳重に管理し、集計が完了した後は完全に溶かし、再生紙として生まれ変わります。

調査項目や調査結果の公表は次のとおりです

世帯員に関する項目について

「男女の別」、「出生の年月」、「配偶者の有無」、「就業状態」、「従業地又は通学地」など15項目

世帯に関する項目について

「世帯員の数」、「住居の種類」、「住宅の建て方」など5項目

結果の公表について

人口・世帯数の速報結果を、平成23年2月に公表します。

そして、男女・年齢別人口、世帯の状況などの詳しい結果を、平成23年6月から順次公表します。

公表した調査結果は、インターネットや報告書などで、どなたでもご覧いただけます。

私たちの住みよい暮らしづくりは あなたの正しい記入から!

猛暑をふきとばせ!!

中学校秋季体育大会

9月5日(日)、江府中学校(船越寛明校長:100名)で秋季体育大会が行われました。9月に入っても真夏のような日々が続く日本列島。この日の江府中グラウンドも、朝から照りつける日差し、さらには生徒たちの熱気も加わって、暑い熱い体育大会となりました。

赤、白、黄の3組に分かれた生徒たちは、リレーなどの競技はもちろん、工夫をこらした創作ダンスや伝統の応援合戦などにも力いっぱいがんばっていました。



ALT、カイル先生もがんばる!



アメリカ・ミシガン州出身の二十三歳。日本での生活が始まったばかりでまだまだ慣れないことばかりのカイル先生です。町で出会ったら、気軽に声をかけてください。



7月末に任期を終えて帰国したブライアン・リー先生に代わり、外国語指導助手として八月二十六日に赴任したばかりのカイル・アーバン先生も、早速、体育大会に参加。白いはちまき姿もりりしく「水入れ競技」に挑戦しました。

江府町民野球リーグ2010

8月20日に開幕した「江府町民野球リーグ」は、熱戦を展開し、8月28日に、予選を勝ち抜いた本町五丁目とゴッドサンズで決勝戦を行いました。（最終結果は下記のとおりです）

大会期間中、企業の仲間や、集落の中学生からベテランまでの世代を超えたチーム編成で、なごやかに試合が繰り広げられました。



【予選リーグ】

=グループA=

	本五	柿原	佐川	本一	順位
本五		2 - 0	26 - 1	16 - 2	1
柿原	0 - 2 ×		6 - 2	7 - 2	2
佐川	1 - 26 ×	2 - 6 ×		6 - 12 ×	4
本一	2 - 16 ×	2 - 7 ×	12 - 6		3

=グループB=

	本二・三	貝田	ゴッドサンズ	俣野	順位
本二・三		4 - 9 ×	3 - 5 ×	6 - 3	3
貝田	9 - 4		4 - 3	2 - 6 ×	2
ゴッドサンズ	5 - 3	3 - 4 ×		8 - 0	1
俣野	3 - 6 ×	6 - 2	0 - 8 ×		4

* 勝敗同数の場合は、得失点差による

【決勝戦】

	1	2	3	4	5	6	7	計
本町五丁目	0	0	2	0	5	0	2	9
ゴッドサンズ	2	0	0	0	0	0	2	4



リーグ連覇 本町五丁目チーム



初参戦で準優勝！ゴッドサンズチーム

平成23年 江府町成人式のお知らせ 平成23年の成人式は7月9日（日）に行います。



受付 午後0時30分から
 写真撮影 午後1時10分から
 式典 午後1時30分から
 お祝いパーティー 午後3時30分から

* 該当のみなさんには、後日、ご案内いたします。
 お問い合わせは、教育委員会社会教育室（電話75 - 2005）まで

学校お助け隊だより

今年の夏は猛暑が続き、小中学校の校庭の雑草も大変な勢いで伸びていました。そこで学校お助け隊では次のような支援活動を行いました。

八月二十二日(日)

江府小学校PTA奉仕作業

補助(環境整備)

八月二十九日(日)

江府中学校PTA奉仕作業

補助(環境整備)

朝のひととき、小・中学校の保護者の方と一緒に、学校お助け隊も汗を流しました。



江府小での作業の様子

江府中学校では、毎年体育大会に、全校生徒が県の無形民俗文化財でもある「こだいご踊り」を踊っています。そこで、今年も二名の方にお世話になり、踊りの指導を行いました。

八月二十七日

江府中学校「こだいご踊り」

指導(学習支援)



一学期も様々な学校支援活動をしていきます。ご協力をよろしく願います。

【お問い合わせ】

学校支援地域本部事務局

七五 二二二三

ブックセカンド & おはなし会



町立図書館では、今年度、町で推進している2525(ここに)事業で「ブックセカンド&おはなし会」を行いました。

*

*

生後四ヶ月程度の赤ちゃんを対象とした「ブックスター」は、一九九二年にイギリスで始まり、絵本を通じてふれあいながら言葉と心を通わせるひとときの大切さを伝え赤ちゃんと絵本をプレゼントする運動で、日本でも各地でこの事業が行われています。このたび実施した「ブックセカンド」は、そのちよっぴりお兄さんお姉さん版として満二歳から六歳までの児童とその保護者を対象にしたもの

で、七月十日に二歳から四歳、八月二十一日に五、六歳の子どもたちが図書館に集まりました。



参加した子どもたちは、読み聞かせボランティアのみなさんによる楽しい手遊びやおはなしで過ごした後、たくさん並んだ絵本の中から、お気に入りの一冊を選んでいました。

また、できあがったばかりの図書館カードで、早速絵本を借り、スタンプカード「えほんの木」にスタンプを押してもらって、おうちの方と一緒に、本に親しむひとときを過ごしました。

*

*

図書館では、今後子どもたちを対象とした「読み聞かせの会」を計画しています。絵本のプレゼントはもちろん、楽しい読み聞かせやみんなで歌を歌って体を動かしたりする時間もつくりまします。ブックセカンドにまだ来ていない子どもたち、お母さん、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃん、次はぜひ遊びに来てください。小さな絵本から、きっと大きな世界がひろがりますよ！



人権コーナー わ わ 和い輪いひろば⑤

住民の声でリレーする人権和い輪いひろば。今月はペンネーム、Binさんから。

「そんなことはわかっている・・・。」近年、差別や人権について学ぶ機会はどこにでもあり、参加するしないにかかわらず、ついそんなことを思ってしまうがちです。

しかし、「わかっている」ことを、本当に日々の暮らしの中で生かすことができているでしょうか。

頭で理解したことを行動に移す・・・。繰り返し学び、一人がひとつずつその積み重ねをしていくことが、誰もが住みやすい社会への第一歩。

「わかっている」つもりの自分をもう一度見つめ

～ 人権尊重社会の実現について考える ～

人類が地球上に出現して以降、一人として同じ人間は存在しません。生育環境、容姿、性格など全てが違います。そして、一人の人間は弱くて繊細です。競争社会に生きる多くの人びとが弱者を標的に数々の人権侵害事件を引き起こし、今も絶えることはありません。

日本では、第2次世界大戦終戦後の20世紀半ばに制定された民主憲法の下、国民が安全安心に生きていくことのできる人権尊重社会実現を目指して人権擁護に関する諸法の整備が進み、人権教育、人権啓発活動も国家的事業として本格的に取り組みられるようになり、多くの人びとの人権意識は着実に高まっていますが、60年を経た現在も、人権啓発活動が思ったほどの効果を上げているとは言えません。人権に関しての指導的な立場にある知識人は増え続けているのに、いつまで経ってもその勢いが感じられません。このままでは究極の人権尊重社会は未来永劫来ないのではないかと思える状況が続いており、部落差別をはじめとする社会的弱者に対する差別、虐待、偏見など枚挙に暇がありません。

私も、ほんの一例ですが、次のようなことを見たり聞いたりしています。

一つ目は、小地域懇談会において、懇談の席での教科書的発言とは裏腹に、終了後「同和問題は、よー理解しちょーけん、もーこげな懇談会なんかいい加減に止めよいや！」といった感想を述べる人がかなり存在していること。

二つ目は、某駅改札口付近で某高校の制服を着た高校生を指差した子連れの母親らしき人が「Aちゃん！しっかり勉強せんとあのお兄ちゃんみたいになるんだよ。」と小声で耳打ちしていたこと。

二つの事例は、どれも他人の痛みなど少しも考えようとしていません。どの事例もその場で反論又は指摘をしたとしても、彼らが持論を変えることはないでしょう。すでに染み付いた思い込みはそう簡単に変わるものではないからです。真に理解を得るには、啓発を促す側のより一層の努力が必要です。

人権尊重社会の実現は容易なことではないと思いますが、人権関係の活動に何らかの関わりを持つ者は、これまで以上に率先して啓発活動に実践参加し、傍観者を含めた無関心層の人たちを掘り起こし人権問題の重要性を認識してもらうよう、働き掛けを徹底強化する必要があると思います。現状を打破しないことにはこの先何も変わらないのですから。

【Bin】

人権・同和教育研究集会のお知らせ

第36回江府町人権・同和教育研究集会を下記のとおり開催します。お誘い合わせの上、多数、ご参加ください！！

日時 12月10日(金) 12時30分～ 受付
内容 講演 一人芝居「君をいじめから守る」
講師 福永宅司(ふくなが たくじ)さん

福永さんは、福岡市在住の元小学校教諭、元大学講師。在職中の22年間は子どもたちの学力保障と人権教育にこだわった創造的な教育実践を展開。

その教育実践をもとにした子育て講演、人権啓発活動の一人芝居が話題となり、現在「一人芝居先生」として年間200回前後のペースで、全国で講演活動を展開している。

人権啓発標語・作文発表及び表彰

場所 江府中学校体育館



9月の本棚

～町立図書館より～

♪江府町立図書館♪開館時間

平日 8:30～19:00

土日祝 8:45～17:30

TEL: 75-2005

歴史・伝記

葬られた王朝 / 梅原 猛

まっすぐな生き方 / 木村耕一

古事記と日本書紀 / 主婦の友社

社会・政治・経済

池上彰の学べるニュース / 池上 彰

育児・教育

学ぶことが大好きになるビジョントレーニング / 北出勝也

ココロとカラダほぐしあそび / 二宮信一

医学

認知症よい対応・わるい対応 / 浦上克哉

技術

日本の近代遺産 / 近代遺産選出委員会

家庭

布で作る赤ちゃんのおもちゃと絵本 / ブティック社

捨てる勇氣 残す覚悟 / 土井けいこ

産業

モグラ / 井上雅央

農家が教える 農業に頼らない病虫害防除ハンドブック / 農文協

動物・ペット

かわいいウサギの飼い方 / 霍野晋吉

芸術

描き方の基本*はじめての水彩 / Kaigan

すぐ上手くなる色鉛筆画の描き方 / 向野雅恵

語学

ほんの数行で「感謝」と「お願い」の気持ちを伝える技術 / 平野友朗

詩

空が青いから白を選んだのです / 受刑者

くじけないで / 柴田トヨ

小説

銀狼王 / 熊谷達也

遍路みち / 津村節子

終わらざる夏(上・下) / 浅田次郎



ヤングアダルト(小学校高学年～高校生向き図書)

武士道エイティーン / 菅田哲也

トイ・ストーリー(3) / ジャスミン・ジョーンズ

トリシア、指名手配中! ? / 南房秀久

ゴーゴー・ジョージア / ルイズ・レニソン

リングの丘のベッツィー / ドロシー・キャンフィールド・フィッシャー

おもしろい話を読みたい! (ワンダー編) / 松原秀行
児童

まなぶたのしむイラストレーション / 吉田佳広

川は生きている / 富山和子

コドモの常識ものしり事典 / 荒俣 宏

みんなで考えよう障がい者の気持ち / 学研

うちゅう*せいざ / 縣 秀彦

消防車とハイパーレスキュー / モリナガ ヨウ

松井秀喜あきらめない心 / 広岡 勲

難病の子猫クロといつもいっしょ / 山岡睦美

ドルフィン・エクスプレス / 竹下文子

ふたりでおかいもの / いとうひろし

ザグドガ森のおばけたち / やえがしなおこ

ネズミさんとモグラくんの楽しいおうち / ウォン・ハーパート・イー

魔女のスプーン / ルース・チュウ

神さまはどこだ / 西原理恵子

絵本

くだものあーん / ふくざわゆみこ

あっぱればんつ / きたやまようこ

おやすみなさいネムネムちゃん / 山岡ひかる

おたんじょうかい1・2・3 / とりごえまり

ちゅうしゃなんかこわくない / 穂高順也

ほんやのいぬくん / ルイズ・イエーツ

ピンクがすきってきめないで / ナタリー・オンス

もっちゃんもっちゃんもうもっちゃん / 土屋富士夫

通学路の草花えほん / 大島加奈子

おにいちゃんだから / 福田岩緒

ぼくの村にジウムレがおりた / 小林 豊

小学生になる日 / 北見葉胡

孝行手首 / 大島妙子



Pick Up!!

「終わらざる夏」

浅田 次郎

第二次大戦末期。「届くはずのない」赤紙が、彼を北へと連れ去った…。玉音放送後に起きた、北の孤島の「知られざる戦い」。あの戦いは何だったのか。

着想から三十年、日本とソ連の兵士達や市民など重層的な視点で、戦争の理不尽と生きる意味を問う、著者渾身の戦争文学。

「葬られた王朝」

梅原 猛

ヤマタノオロチや因幡のシロウサギなどで知られる出雲神話、それは天皇家につながるアマテラスの系譜とは別個の、スサノオを祖としたもう一つの王家の物語である。

もしこの王朝が歴史的に実在するものであったなら…。日本古代史を塗り替える衝撃的な論考! 弥生期は出雲王朝が日本を統治していた。

「孝行手首」

大島 妙子

落語絵本のようなけれど、実は「落語“風”絵本」。

手首が主人公のお話なんて聞いたことないでしょう? それがね…これ、怖さあり、楽しさあり、感動ありの、いろんなものがぎゅっと詰まった物語なんです。

ちょっと長い物語も読める子におすすめ。おとなが読んでも楽しい絵本です

農業委員会だより



「鳥取県女性農業委員の会」レポート

第八回県女性農業委員の会（濱崎智恵会長、会員二十八人）総会が七月二十三日、東伯郡湯梨浜町の「水明荘」で、県農林水産部の鹿田道夫部長や会員ら約三十人が出席して開かれた。

総会では、二十一年度の事業及び収支決算が承認され、また二十二年度の事業計画では、女性農業委員の資質向上のため、会員相互の研さん、研修に重点を置くことを決定したほか、「農業者年金制度への加入推進に関する申し合わせ」を決議した。また、欠員となっていた副会長一名の選任を行い、日野町農業委員会の長谷川百子委員を選出した。

研修会では、県農業会議の川上一郎会長による「農業の基本的役割と農業委員会の今日的役割」と題して講演があり、食料自給力、食育などの具体的な話題を取り上げながら、生き甲斐のある暮らしと魅力ある農業と地域づくりに向けて、生活や地域に根ざした視点を持つ女性農業委員の活躍が今後期待されるなかで、「農家のこころ」を持って強い農業を目指すためになお一層努力して欲しいと呼びかけられた。その後の意見交換会では、地域における課題など活発な話し合いを行った。



農業者年金でゆとりのある老後を！

農業従事者は誰でも加入！

60歳未満の国民年金加入者であって、年間60日以上農業に従事する方であれば誰でも加入できます。

終身年金で80歳までの保証付き！

仮に80歳前に亡くなられた場合でも80歳までに受け取るはずであった年金の額の現在価値に相当する額が死亡一時金としてご遺族の方に支給されます。

積立方式で安全！ 保険料の額は自由選択！

将来受給する年金は自らが積み立てる方式で安全です。保険料も自分のライフスタイルに合わせて月額2万円～6万7千円まで千円単位で自由に決められます。

認定農業者等の担い手には 保険料の国庫補助があります。

認定農業者など一定の要件を満たす方には保険料の一部が国庫から助成(政策支援)されます。

さらに詳細な農業者年金の内容やご相談については江府町農業委員会又は最寄りのJAか農業者年金基金にお問い合わせ下さい

独立行政法人農業者年金基金 / TEL03 - 3502 - 3942(企画調整室)
江府町農業委員会 / TEL 75 - 3222

農業委員会総会（8月）

審議案件は、全て承認されました。

- | | |
|-------------------------------|----|
| 1) 農用地利用集積計画について | 7件 |
| 2) 農業振興地域計画の変更に係る
意見具申について | 2件 |
| 3) 非農地証明願の申請について | 1件 |

農地相談会のご案内

農地の売買、貸借、転用など農地に関して日頃困っておられる事がありましたらお気軽にお越しください。農業委員が交替で相談に応じます。

相談日 9月30日(木) 午後1時30分
山村開発センター



INFORMATION—INFORMATION—INFORMATION—INFORMATION—INFORMATION—INFORMATION

無料調停相談会のお知らせ

米子地区調停協会では、民事・家事調停委員による無料調停相談会を行います。
お金や土地・建物のトラブル、あるいは、夫婦間の問題や遺産相続などの家庭内のめごとについて、調停委員が調停手続の利用に関する相談に応じます。お気軽にご利用ください。
日 時 10月27日(水) 午前10時から午後3時まで
場 所 米子市文化ホール 米子市末広町293
お問い合わせ先 鳥取地方裁判所米子支部庶務課 電話 0859-22-2205

交通事故の無料相談に応じています

(社)日本損害保険協会では、交通事故にあって困っている方のために専門の相談員が無料で相談に応じています。電話でもかまいませんのでお気軽にご相談ください。
相談日 毎週月曜日～金曜日(祝日除く)9:00～12:00・13:00～17:00
弁護士相談日 毎月第1水曜日 13:00～16:00(要予約)
お問い合わせ先 (社)日本損害保険協会 鳥取自動車保険請求相談センター
(鳥取市今町1-103住友生命鳥取ビル3階 0857-24-4233)

土地境界に関する無料相談会のお知らせ

鳥取県土地家屋調査士会では、無料相談会を下記のとおり行いますので、お気軽にご利用ください。
日 時 10月9日(土) 午前10時から午後4時まで
場 所 米子コンベンションセンター 3階 第2会議室
お問い合わせ先 鳥取県土地家屋調査士会 事務局
住所 鳥取市西町1丁目314番地1 電話 0859-22-2205

行政書士による無料相談のお知らせ

鳥取県行政書士会では、相続、遺言、成年後見、悪徳商法被害・交通事故など行政書士が無料で相談に応じます。予約は、不要です。お気軽にご相談ください。
【電話相談】 10月1日(金) 午前10時から午後3時まで
電話相談受付電話番号 0857-26-1532
【対面相談】 10月9日(土) 午前10時から午後3時まで
場所 米子駅前サティ4階 米子市男女共同参画センター会議室
10月20日(水) 午前10時から午後1時まで
場所 南部町立図書館(法勝寺本館)2階
お問い合わせ先 鳥取県行政書士会 電話 0857-24-2744

第57回鳥取県勤労者美術展の出品作品募集

財団法人鳥取県労働者福祉協議会では、12月19日から倉吉博物館で開催予定の第57回鳥取県勤労者美術展の出品作品を募集します。
対象 県内在住又は県内にお勤めの勤労者の方及び退職者、家族。(パート、アルバイトの方も出品可)
部門 写真・洋画・日本画・書道(熱中作品展も同時募集)
募集期間 10月1日(金)～11月30日(火)
申込み方法 所定の申込書で申込みください。
申込み・お問い合わせ先 財団法人鳥取県労働者福祉協議会 電話 0857-27-4188
所定の申込書はホームページからもプリントアウトできます。
ホームページアドレス <http://tottori.rofuku.net/>

パソコンテクニカルサポート人材育成研修(情報セキュリティコース)受講生募集!

研修期間 平成22年10月13日(水)～12月9日(木) 研修会場(有)米子情報処理センター
対象者 県内在住の求職活動中の方 研修内容 ビジネスマナー、ビジネスソフト基礎、システム実習、セキュリティ対策
定員 20人 申し込み締め切り 9月24日(金)必着
問合せ先 鳥取県地域雇用創造協議会西部支部 電話 0859-24-0371

INFORMATION—INFORMATION—INFORMATION—INFORMATION—INFORMATION—INFORMATION

10月の日曜労働相談会のお知らせ

10月は全国の労働委員会が周知・広報活動を共同で実施する「個別労働関係紛争処理制度周知月間」です。鳥取県労働委員会主催で周知月間PR活動の一環として労使ネットとっとり(鳥取県労働委員会個別労使紛争解決支援センター)では、県の労働委員会の委員が相談に応じる日曜労働相談会を下記のとおり開催します。
日時及び場所 西部地区 日 時:10月24日(日) 午前10時から午後3時まで
場 所:米子駅前サティ4階 米子市男女共同参画センター「かぶりあ」 米子市末広町311

対象者

特に限定はありません。労働者、事業主いずれの相談も受け付けます。正社員、パートタイマー、派遣社員、アルバイト等の雇用形態も問いません。

相談方法 無料。秘密厳守。面談による相談。事前予約は不要です。

事前予約もお受けします。二日前までに下記問合せ先へ電話等で予約してください。

相談内容

解雇、雇止め、賃金未払い、労働時間、有給休暇、パワーハラスメントなど労働問題全般を取り扱います(募集及び採用に関する事項を除きます)。

お問い合わせ先 鳥取市東町1丁目271 鳥取県労働委員会事務局内
労使ネットとっとり(鳥取県労働委員会個別労使紛争解決支援センター)
電 話 0120-77-6010(ろうどう)(鳥取県内フリーダイヤル)

事務局職員による一般労働相談もあります。(予約不要)

- 相談場所 労使ネットとっとり(鳥取県労働委員会個別労使紛争解決支援センター)
- 相談方法 (a) 電 話 0120-77-6010(ろうどう)(鳥取県内フリーダイヤル)
(b) 面 接 直接、労使ネットとっとりへお越しください
(c) 電子メール roui@pref.tottori.jp
- 相談時間 月曜日～金曜日(祝日は除く)午前8時30分から午後5時15分まで
(電子メールは24時間受け付けます)
10月4日(月)～10月8日(金)に限り電話相談は午前8時から午後8時まで

全日空チャリティー 大歌舞伎 米子特別講演のご案内

ANA(全日空輸株式会社)、新日本海新聞社、鳥取コンベンションビューローが主催する「大歌舞伎」へ抽選でペア1,100組2,200名が招待されます。講演当日は、地域の伝統文化支援を目的とした募金活動が行われます。

日時:11月16日(火)昼の部13:00開宴、夜の部18:00開宴

場所:米子コンベンションセンターB G SHIP 多目的ホール

ご希望の方は、はがきに

希望の講演(昼の部か夜の部どちらか) 住所 氏名 年齢 職業 電話番号 同行者の氏名を下記の応募先までご応募ください。なお、座席は、指定できませんのでご了承ください。車椅子席をご希望の方は、はがきに記載してください。

締切り 9月30日(木)当日消印有効

応募先、お問い合わせ先 郵便番号 683-8520 住 所 米子市両三柳3060番地

宛 名 新日本海新聞社西部本社 営業事務局事業課 「全日空チャリティー 大歌舞伎係」
電話番号 0859-34-8813

『オータムジャンボ宝くじの賞金は、1等・前後賞合わせて2億5,000万円』

1等 1億5,000万円×13本(前後賞各 5,000万円) 2等 1,000万円×130本

3等 50万円×1,300本 4等 5万円×26,000本 5等 3,000円×1,300,000本

秋祭り賞 1万円×390,000本

発売 9月27日(月)～10月19日(火)(ただし売り切れしだい発売終了!) 抽選日 10月26日(火)

行事あれこれ

9月

都合により、日程が変更される場合があります。

10月

日曜日	行事名	場所	時間
13 月	秋季グランドゴルフスポレク予選会	せせらぎ公園	9:00～
	公民館講座(絵手紙・油絵)	防災・情報センター	13:30～15:30
14 火	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00～11:30
15 水	離乳食教室	総合健康福祉センター	10:00～13:00
	公民館講座(パッチワーク)	防災・情報センター	13:30～15:30
	公民館講座(ヒップホップダンス)	防災・情報センター	19:00～20:30
16 木	犬・猫引取り(事前連絡必要)	総合健康福祉センター	9:30
	明徳学園	防災・情報センター	9:30～
	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00～11:30
	公民館講座(陶芸)	高齢者創作館	13:00～16:00
	ぼちぼち倶楽部	総合健康福祉センター	13:30～15:30
	もの忘れ外来	江尾診療所	受付13:00～16:00
17 金	公民館講座(フラダンス)	防災・情報センター	14:00～15:30
	公民館講座(いけばな)	防災・情報センター	19:00～21:30
18 土	健康とスポーツまつり	運動公園総合体育館	13:00～17:00
19 日	ゴルフ教室	グリーンパーク大山GC	14:00～17:00
20 月	敬老の日		
21 火	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00～11:30
22 水	公民館講座(樹脂粘土)	防災・情報センター	13:30～15:30
	公民館講座(エアロビクス)	防災・情報センター	19:00～20:30
23 木	秋分の日		
24 金			
25 土	公民館講座(和紙折紙)	防災・情報センター	13:30～15:30
26 日	江尾地区運動会	町運動公園総合グラウンド	9:30～
27 月			
28 火	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00～11:30
	公民館講座(写真)	防災・情報センター	13:30～15:30
29 水	特定健診・がん検診(7月の補足及び国保以外)	総合健康福祉センター	受付 8:30～10:30、 13:30～15:00
	特定健診・がん検診(7月の補足及び国保以外)	総合健康福祉センター	受付 8:30～10:30、 13:30～15:00
30 木	農地相談会	山村開発センター	13:30～16:00

日曜日	行事名	場所	時間
1 金			
2 土	保育園運動会	子供の国保育園	9:30～
	公民館講座(ふるさと歴史探訪)	防災・情報センター	13:30～16:30
3 日	俣野地区運動会	旧俣野小学校グラウンド	13:00～
4 月	公民館講座(エコクラフト)	防災・情報センター	13:30～15:30
5 火	2歳児、3歳児健診	総合健康福祉センター	受付13:00～13:30
	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00～11:30
6 水	公民館講座(着物のリフォーム)	防災・情報センター	13:30～15:30
	公民館講座(ヒップホップダンス)	防災・情報センター	19:00～20:30
7 木	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00～11:30
	もの忘れ外来	江尾診療所	受付13:00～16:00
8 金	公民館講座(いけばな)	防災・情報センター	19:00～20:30
	町卓球大会(職域の部)	運動公園総合体育館	18:00～
9 土	公民館講座(季節の野菜を使った料理)	防災・情報センター	10:00～13:00
10 日	町民バレーボール大会	運動公園総合体育館	9:00～
	とっとりパーガーフェスタ～11日	奥大山スキー場	10:00～
11 月	体育の日		

10月24日(日) 月倫地区、10月31日(日) 米沢地区で健康と体力づくり事業を予定しています。

鳥取県の話者を満載
県総合情報誌『とっとりNOW』
(第87号・9月1日発行 好評発売中)
今秋の「世界ジオパークネットワーク」
加盟を目指す山陰海岸。巻頭特集では、
貴重な地形・地質遺産が見られる岩石
海岸や美しい砂浜海岸など、その魅力
をたっぷり紹介する。
また特集は、子どもたちの健全育成
に役立つと注目されている「鳥取方式」
の芝生化にスポットを当てました。
取扱場所/
県内の主な書店・役場など
定価/1部300円(税込)
発行/年4回(3,6,9,12月)
【お問合せ先】
鳥取県広報連絡協議会(県庁広報課内)
電話 0857-26-7086



広域隣保活動・児童館事業の参加希望者は、本五集会所(☎75-2624)へ連絡して下さい。

ハローワークから求人情報

●求人情報・採用に関するなどは、米子公共職業安定所根雨出張所(電話72-0065)へ連絡して下さい。

ハローワーク根雨では、地域と職種ごとに求人を区分して公開カードを提示しています。県外での就職を希望される方は、相談窓口のコンピューターで検索もできます。

ハローワーク根雨の管轄の町別の求人情報は、毎月2回第2、第4火曜日に発行しています。また、ハローワーク米子の情報も提供しています。

インターネットにより全国のハローワークの求人情報(毎日更新)を検索できます。

<http://www.hellowork.go.jp>

ハローワーク根雨では、仕事に関する相談をお受けします。お気軽にご相談ください。

江府町人権同和問題啓発標語

江府小学校3年 安部 冴太
江府小学校3年 梅林 優衣

「どんまい」の言葉がとても あたたかい
あたたかい 友の心を大切に

学校名、学年は応募があった平成21年度時点で掲載しています。

人の動き

8月届
(敬称略)

ご結婚を祝します

梅田 将太 下蚊屋
大塚 裕子 米子市から

お誕生おめでとう

(住所) (氏名) (性別) (保護者)
新道 渡邊 恵妃 女 聰
佐川 山下 健佑 男 典広
久連下 三輪 莉夢 男 あゆみ

ごめい福を祈ります

(住所) (氏名) (年齢) (世帯主)
下蚊屋 筒井喜代子 80歳 哲夫
美用 川上 正 89歳 拓也
本四 新谷 重蔵 59歳 純子

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付を
いただきました。

(8月分) 敬称略

見舞い返しとして

助 沢 加藤 学 本人退院

香典返しとして

下蚊屋 筒井 哲夫 母喜代子死去



交通死亡事故ゼロ継続日数

1,667日 (9月1日現在)

火災ゼロ継続日数

4日 (9月1日現在)

町の人口 3,531人 (+4)

男 1,649人 (+5)

女 1,882人 (-1)

世帯数 1,143世帯 (+1)

8月末現在()は前月比

町と町内事業所が協力し

健康づくり、地域づくりなどの グループ研修を支援します!

このたび、町と町内事業所(チロル観光・江尾タクシー)が協力し、健康づくり、地域づくり、ボランティアグループなどの団体が行う研修を支援します。

これは、グループ活動の活性化を図るために行うもので、グループが町内外の研修を行う際に町内事業所のマイクロバス等を利用し、なおかつ役場職員が同乗し、指導・助言を行うものです。

研修、視察ご計画の際には、役場福祉保健課にご相談ください。

行政から周知事項及び啓発

グループから要請を受けた役場職員が1名同乗し、視察、研修中に行政からの周知事項及びさまざまな啓発を行います。

マイクロバス等使用料金などの条件

- ・チロル観光利用の場合(参加者10人から20人)
- ・江尾タクシーの場合(参加者5人から7人)

いずれの場合も1人当たりの使用料は2,000円

マイクロバス等の使用時間

・チロル観光利用の場合 午前8時から午後5時まで
使用時間を延長する場合は、追加料金が別途必要となります。

・江尾タクシーの場合

午前8時から正午まで

午後1時から午後5時まで

実施期間 平成22年9月から平成23年3月まで

(原則 月曜日から金曜日)

高速道路の使用

高速道路を使用の際は実費をグループでお支払ください。

その他

昼食時間を挟む場合は、運転手の昼食代をグループで提供してください。

必ず参加者は保険に加入してください。

取り扱い及びお問い合わせ

役場福祉保健課 電話 75-6111

今月の国民年金

納付期限

9月分

平成22年11月1日まで

日本年金機構から送られている納付書を添えて金融機関でお支払いください。

なお、口座振替の方は、上記期限が振替日です。

《9月の納税は》

- ・固定資産税 3期
- ・国民健康保険税 4期
- ・介護保険料 4期
- ・後期高齢者医療保険料 3期

納期限は9月30日(木)です。

(口座振替は9月30日)

ハイと返事を

しましう

江府町 明るい家庭づくりのしおりから



子供の国保育園児による日野川子供太鼓



江美神社境内での少年相撲



伯耆天神ばやし太鼓



金賞に輝いた江府中学校吹奏楽部が演奏を披露



こだいぢ踊りは、県の無形民族文化財に指定されています。



踊りに参加の神戸・魚崎町の方々



人で賑わう江尾駅前



上ノ段広場では、裏大山おどり、貝田の傘踊り、こだいぢ踊りが行われました。

八月十七日、伝統の江尾十七夜が行われました